

第5回国立大学法人情報系センター研究交流・連絡会議 報告

和歌山大学システム情報学センター長 河原英紀

開催日時：平成22年9月9日（木）13：30～17：00

開催場所：県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛

参加者：計61大学96名

配布資料：

1. 第5回国立大学法人情報系センター研究交流・連絡会議議事次第
2. 第14回学術情報処理研究集会プログラム
3. 第5回国立大学法人情報系センター研究交流・連絡会議及び第14回学術情報処理研究集会出席者名簿
4. 学術及び総合情報処理センター センター超会議，研究交流・連絡会議 開催校一覧
5. 第6回国立大学法人情報系センター研究交流・連絡会議及び第15回学術情報処理研究集会にかかる委員（案）
6. 第5回国立大学法人情報系センター研究交流・連絡会議資料
7. 学術情報処理研究No.14

会議次第：

1. 開会
2. 開会の挨拶 和歌山大学 システム情報学センター長 河原英紀
3. 開催校挨拶 和歌山大学 副学長・附属図書館長 竹内昭浩
4. 議事1
 1. 大学ICT協会(仮称、日本版 EDUCAUSE)について
 2. ソフトウェアライセンスの取り扱いについて
 3. マイクロソフト社の包括ライセンス契約について
 4. 国立大学法人における情報システムのライフサイクル管理について
 5. 情報セキュリティに関する予算の捻出について
 6. 学術認証フェデレーション：GakuNin の現状と活用について
5. 議事2
 1. 教育面に関するアンケート結果説明と意見交換
 2. 研究面に関するアンケート結果説明と意見交換
 3. サービス面に関するアンケート結果説明と意見交換
 4. 運営面に関するアンケート結果説明と意見交換
5. 第5回国立大学法人情報系センター長会議への要望
第6回国立大学法人情報系センター研究交流・連絡会議／第15回学術情報処理研究集会及び第6回国立大学法人情報系センター長会議の開催校について
6. 閉会

議事内容：

議事1では、これまでの情報系センター会議とは若干異なる形式であるが、事前に議題提案を募り、提案者にご説明を頂いた。それぞれの情報系センターが現在抱える問題について実際の事例を通してご紹介頂いたことで討論が活発になされた。特に事例紹介では、具体的なライセンス管理や学内システム構築に関するコンサルティングなどを進めるにあたり重要となるノウハウに関して情報交換がなされた。議事2に関しては、基本的に集計結果に基づく傾向を概説し、意見交換を実施した。

第5回国立大学法人情報系センター長会議への要望

「第6回国立大学法人情報系センター研究交流・連絡会議／第15回学術情報処理研究集会」については、三重大学が開催を担当することが決定された。また、「第6回国立大学法人情報系センター長会議」については、宮崎大学が開催を担当することが決定された。但し、一部からは本研究交流・連絡会議がセンター長会議など他の会議と重複している部分があり、アンケートについても類似のものが多く、重複して参加・回答しなければならないため負担が大きいという声が上がった。

第 14 回学術情報処理研究集会 報告

和歌山大学システム情報学センター長 河原英紀

開催日時：平成 22 年 9 月 10 日（金）9：30～17：00

開催場所：県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛

研究発表数：22 件（発表 12 分、質疑応答 3 分）

参加者数：計 60 大学 97 名

議事内容：

各種新技術を備えたシステムの導入事例が多く行われた。導入システムに対する運用コストや具体的な効果、導入計画や導入期間などに関する議論が活発になされた。